

島で暮らし、島で働く

LIFE & WORK ON THE ISLAND

そこには手つかずの森がある。手つかずの海がある。
果てしない時間の流れと地球の呼吸を感じながら
この島で暮らし、この島で働く。

目次 INDEX

01 種子島
P3-4

02 屋久島
P5-6

03 「人とつながりを大切に」
P7-8

04 「やりがい子どもたちの笑顔」
P9-10

05 「育ったこの島に貢献したい」
P11-12

06 「四季に合わせて暮らす」
P13-14

07 私たちと一緒に働きませんか？
P15-16

08 移住の支援制度と取組
P17-18

日高 健太
社会福祉法人慈愛会
特別養護老人ホーム南界園（種子島）

岩川 流那
児童デイサービス縄文（屋久島）

町田愛音 松下愛理
社会医療法人義順顕彰会
種子島医療センター（種子島）

武田 あつみ
種子島産婦人科医院（種子島）

「かけがえのない自分」に出会う島

医療、福祉は
かけがえのない命に寄り添い、支える仕事。
そんな厳しくも尊い仕事を選ぶあなたに、住んでみてほしい場所がある。
県都鹿児島市から高速船で約2時間。
気候同様、温厚で、移住者にも優しい人々が暮らす、

種子島・屋久島。

都会的な便利さや豊かさはないかもしれない。
その代わりに、ここにあるのは、
エメラルドブルーの海。
水平線と平行に空に浮かぶ雲。
見渡す限り、空いっぱいの朝焼け、夕焼け。
無人販売所に並ぶ、島で採れた季節ごとの野菜。
渋滞に時間と心を消耗することなく
綺麗な空気を吸い、夜になると、幾万の星を眺める日々。

都会なら、たくさんいるうちの誰かかもしれないけど、
ここでは、**あなたはかけがえのない、貴重な人財。**

この島々のかけがえのない命は、
今日も海を見つめながら
あなたが来るのを待っている。